

高級カーマットという
概念を作り出した老舗

The First Class Quality

KARO

ORDER SYSTEM CAR MAT

【カロ】種フロアマット

KAROが誕生した1980年頃、一般のカーマットは黒いゴム製のもので一般的だった。そこでもっとハイテクなリテイナカーマットを目指して研究・開発がスタート。天然素材のシザル麻や、ウール調素材をラインアップに加え、スタート当初の3種類から、現在では5タイプ17カラーにまで種類を増やし、対応車種も1970年以降に生産された2744車種

正確な型採りと細かな配慮が生み出す キッチリとした作りが高級感を際立たせる

5タイプ17カラーから
チョイス可能

KAROのフロアマットは、風合いの違うクレスト、クローネ、ウーリー、フラクシー、シザルの5タイプの素材を用意。さらにカラーバリエーションを合わせると全17タイプからチョイス可能。愛車の室内にどのKAROマットが似合うかじっくりと悩んで欲しい。



「特別注文にも対応

約30年かけて培ってきた
拘りがKARO マットを
高品質へと導いた

フロアマットをカラフルで高級感溢れるタイプと交換するだけで、車内の雰囲気ガラッと変わる。中でもカーマット一筋、約30年のKAROはオススメ。その高いクオリティはどこから生まれるのだろうか。

(9月1日現在)にまで拡大。もちろんすべてのマットは、車種別に専用型紙をもっている。ので、ぴったりとフロアにマッチするのは当然。あらゆる車種用が揃っているが、ラインアップに適應がなくても、特注オーダーが可能だから安心。細部の作りにも徹底して気配りされているからこそ、KAROマットは多くのファンを持つているのだろう。

FACT BOOK

KARO
新型プリウス用7点セット

クレスト	5万3800円
クローネ	4万8800円
ウーリー	4万4800円
フラクシー	4万3800円
シザル	4万2800円

©KARO ☎03-3374-1955
http://www.karo1980.jp

細部では、マットがずれないようにマットストッパーホールにも対応。さらに、オリジナルのマットストッパーの開発や、もっとも汚れやすく摩耗しやすいドライバーのかかとが当たる部分に、耐久性に優れた滑りにくいブロックパターンを配した剛性ゴム製のオリジナルフットプレートを採用。マット周囲のトリムテープも美しい。

国産車はもちろん、多くの外車にも対応



写真：清水勇治 / KARO

すべては合理的に計算された北欧デザイン

高性能兼
エレガントスタイル



【スーリー】種カーキャリア

デザインと機能を高次元でバランスする美しい外観や優れた空力特性を備えた同社のルーフボックスは、愛用者が世界中に存在する信頼のブランドだ。



Mr. Henrik Erikssonは、最新モデル「エクセレンス」をデザインしたスウェーデン人デザイナーだ。

「テストで不安要素を徹底的に潰す」
良質なデザインを生み出す地域として名高い北欧諸国のスウェーデンに本拠地を置くスーリーは、ワールドワイドに展開する世界的なカーキャリアメーカーだ。
クルマの天井に装着する天井収納用ボックス「ジェットバッグ」は、流れるようなスタイリングが魅力だが、世界中の過酷な環境にも耐える、頑丈な設計もアピールポイントと

なっている。製品が完成に至るまでには、いくつもの試作品や膨大なテストが繰り返されており、安全性を追求する同社の姿勢も、世界的に支持されている理由だろう。

FACT BOOK



Xが刻まれた独創的デザイン

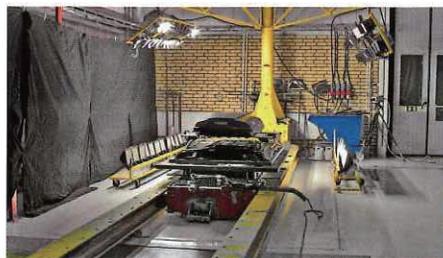
ハイエンドモデルの「エクセレンス」は、ブラックとメタリックのツートンカラーが印象的。コストパフォーマンスが高い「オーシャン80」は、3万円台半ばから手に入る。

Thule
Excellence

価格：23万1000円

☎阿部商会 ☎03-3233-2212

http://abeshokai.jp



新製品のプロトタイプは、まず研究所での衝撃や紫外線などのテストが行われ、その後も数度のテストが重ねられたのちに製品化される。